



Mental Wellness !

〔学生総合相談通信 No.55〕

発行 : 平成28年4月18日

拓殖大学学生総合支援室

新しい出会いの時期。円滑に学生生活は始動しましたか？初めの一步！本日で「Web履修登録」が終了となります。ミスがないか、今一度確認してください。そして、「授業に出席し、学ぶ姿勢」が早期確立できるように、あせらず、着実に取り組むことを心がけましょう！！

Topic 文字が苦手、計算ができないかも？悩んでいるが…

人一倍頑張っているが、どうも文字の理解や計算力が他の人と違い、思うような成果を得られず悩みを抱えている人がいます。もしかしたら「学習障害(LD)」かもしれません。厚生労働省・健康情報サイト「e-ヘルスネット 情報提供」では、学習障害についての解説があります。その一部をご紹介します。【厚生労働省「生活習慣病予防のための健康情報サイト e-ヘルスネット」より引用】

学習障害(LD)

学習障害(LD)は、読み書き能力や計算力など算数能力に関する特異的な発達障害のひとつです。的確な診断・検査が必要で、ひとりひとりの能力に応じた対応策が求められます。AD/HD・高機能自閉症などを伴う場合には、それらを考慮した学習支援も必要で、家庭・学校・医療関係者の連携が欠かせません。

学習障害(LD)には教育的な立場でのLD(Learning Disabilities)と医学的な立場でのLD(Learning Disorders)の2つの考え方があります。最近では健常児とは異なった学習アプローチをとるという点から、Learning Differences(学びかたの違い)と呼ぶ人も出てきています。教育の立場では聞いたり話したりする力など学習面での広い能力の障害を含み、医学的LDは「読み書きの特異的な障害」「計算能力など算数の特異的な発達障害」を指すことが多いようです。一時期、言語性LD・非言語性LDという言い方もされていましたが、現在は用いられません。

→どこに相談するか

学習障害が疑われるときには、中枢神経系の器質的な疾患の有無を明らかにするために、医学的な評価も重要となります。これまでの発達歴・既往歴などを確認し、必要な場合は頭部画像検査などが行われます。また心理学的検査によって視覚認知機能・視空間認知機能・音韻認識機能を知ることが重要です。発達性ディスレクシアでは音韻操作、呼称の速さの能力をみることで支援につながるため、専門家(小児神経科医師など)と相談することが必要になります。

注意欠陥/多動性障害(AD/HD)、高機能広汎性発達障害がある場合は、学業不振症状がそれらに伴うものかどうか見極めが必要になります。家庭と学校そして医療関係者の連携がとりわけ必要な疾患です。

【独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 知的障害部 稲垣真澄氏】

大学生活に対する不安や悩みなどがありましたら是非一度、総合支援窓口である学生総合支援室へ来室して下さい。随時、専門職である学生主事が相談に応じます。

八王子国際キャンパス 文京キャンパス ※月～金 9:00～17:00	管理研究棟1階 C館2階	八王子学生総合支援室 学生総合支援室 土 9:00～15:00	〔学生主事3名〕 〔学生主事5名〕
--	-----------------	---------------------------------------	----------------------

各種相談日のご案内【4月・5月】

- 心の健康相談日**—専門医が来校し、心の健康に係わる不安や悩み等への医学的対処法を直接アドバイスしています。
〔文京キャンパス〕 5月13日(金) 14:30～17:00
〔八王子国際キャンパス〕 4月28日、5月12日・26日(木) 13:30～16:00
- 法律相談日**—本学教員による、法律に係わる諸問題についての相談機会を設けています。
〔文京キャンパス〕 4月21日、5月12日(木) 11:30～12:30
- 女子学生のための相談日**—本学女性教員による、女子学生のための相談機会を設けています。
〔文京キャンパス〕 4月18日、5月23日(月) 14:30～15:30
〔八王子国際キャンパス〕 4月27日、5月25日(水) 12:40～13:20

〔予約制〕 相談希望者は、何れかのキャンパス「学生総合支援室」で事前に予約して下さい。

次回発行予定 平成28年5月9日(月)